

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ドレッドノート	Lv.1:		レベル	40
サポートクラス	バトル	Lv.1:	サムライ	性別	男
称号クラス				年齢	17
種族	ヴァーナ			境遇	天涯孤独
出自 (効果)	犯罪組織			目標	逃亡

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	69	63	75	15	24	18	8
ボーナス	23	21	25	5	8	6	2
クラス修正	2	3	2	0	0	1	0
他修正			6				
能力値	25	24	33	5	8	7	2

HP	498
MP	320
フェイト	39

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	天之尾羽張	至近	-1	34					
左手									
頭部	ウィンドベレー					4			2
胴部	ライディングジャケット				1	7		2	-1
補助	ガルダの翼				5	20	20	20	
装身具	ムガ=モリの爪								
能力値			24	0	33	0	7	41	30
スキル			2	13				2	
その他			12	47		3	2	4	20
総計(右)			37	94					
総計(左)			38	60	39	34	29	69	51
総計(両)									m
ダイス数			7 d	7 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	8			8	+ 2 d
トラップ解除	24			24	+ 2 d
危険感知	8			8	+ 2 d
エネミー識別	5			5	+ 2 d
アイテム鑑定	5			5	+ 2 d
魔術判定	5			5	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
グレートMPポーション*20	戦王の武器飾り
万能薬*10	ムガ=モリの角笛
達人のムニエル*5	リムブースト:リフレクト
上位爆撃符	リムブースト:メタル
上位呪壁符	天之尾羽張*6(リプロダクション分込み)
異次元バック	一閃刀
ベルトポーチ	ウェポンケース
小道具入れ(グレートMPポーション*5)	クイックケース
ポーションホルダー(万能薬*5)	刀魂・風*5
大騎竜	グリーンカレー+ビーストカレー
戦士の環	

現在重量:	159	所持金:	310037	預金・借金:	
最大重量:	175				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アクロバット	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 猫族、作成時に敏捷基本値に+3								
ウェポンガード	★	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果: 武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]								
ボルテクスアタック	★	-	効果参照	-	自身	自動成功		
効果: 武器攻撃と同時に使用する。武器攻撃を[対象:単体]に変更、ダメージ+[CL*10]								
ウェポンルーラー	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果:								
スピリット・オブ・サムライ	2		パッシヴ	-	自身			
効果:								
トレーニング/敏捷	★		パッシヴ					
効果:								
ホーム/ベルリール	★							
効果: 筋力 敏捷 感知								
エンラージリミット	★							
効果:								
インテンション	★							
効果:								
フェイス:グランアイン	★							
効果: 攻撃のダメージに+2								
ゴッデスブレス/武器	★							
効果: 武器攻撃のダメージに+2								
トレーニング/感知	★							
効果:								
キャッチアウト	3							
効果:								
キャッチアウトSL2	★							
効果:								
マナチャージ	2							
効果:								

物心ついた時から両親は既におらず、犯罪者ギルドの元一員だった姪も知らない無口なメイジ。教養はほぼ受けてないが文字を書くことには長けており、体力があまりにも少ないため口や目を開くことをやめ、紙に書いて見せるという行動で極力体力を使わないようにしている。(このせいで日頃寝てるのが起きてるのが非常に分かりづらい。)

本気を出す時には喋りもするが精々全力から1分持っていいほうである、それほど魔力の消費が激しく元から少ない体力で動くことが困難だと言う証拠だ。

母親は産んだ後命を落とし、父親は任務中に戦死してしまった、その為この子に姪は伝えられておらず、「姪無し」と言われていた。

仮としてつけられたアーネストだが、正直本人はあまりこの名前を気に入ってはいない、仮だと言うもあるが赤の他人から付けられた名は何かと複雑な心情を抱く。

現在は犯罪者ギルドから抜け出し逃亡生活中。

Lv25シナリオ中の単独行動
亀裂に入った際、1人だけ行き先が変わったようだった。あの亀裂からの脱出は叶わなかったらしい。アーネストは1人亀裂内の空間を、ずっと孤独に出口があるかも分からない一歩を進み続けた。だが元から虚弱体質の体では半日も持たず魔力切れとなり、ズルズルと足が重くなる。体へのしかかる倦怠感、1人だけでのぎ続け疲労も酷く、魔法を撃つための魔力すら残っていない状態でもなお出口を探した。中には人間もいた、持ち物を剥ぎに来る奴や助けてくれと懇願する奴、足を止めにくる輩はこれまでと同じように殺した。ガロガロになった服もリボンも技量も全ては殺したヤツから奪ったもの、少し変わったところで問題なんてない。こうやって私が生きている理由は何かがあるんだろうか、産まれてきた意味なんて無いかもしれない。でも1人で犬死するのは勘弁。魔力なんていない、私は醜く生きている方が似合ってるから。

